

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の増設）に係る面談
2. 日時：令和5年9月4日（月）13時30分～14時00分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁 原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
佐藤室長補佐、新井安全審査官、植木技術参与  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
プロジェクトマネジメント室 担当1名（テレビ会議システムによる出席）  
福島第一原子力発電所 担当4名（テレビ会議システムによる出席1名）

#### 5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、実施計画の変更認可申請（使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の増設）について、資料に基づき、主に以下の説明があった。

➤ 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の増設における関係規則等への適合性について

○原子力規制庁は説明を受けた内容について事実関係の確認を行うとともに、耐震設計方針及び地震力の算定方針の説明に関して記載内容の明確化の観点から一部追記・修正するようコメントした。また、コンクリートモジュール内の雰囲気温度の監視に係る具体的な措置の内容については、今後の審査において改めて資料に示して説明するようコメントした。

○東京電力より、上記コメントについて了解した旨の回答があった。

#### 6. 資料

➤ 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の増設における関係規則等への適合性について  
以上